

様式第1号

令和5年度所沢市歯科診療所あおぞら会議 会議録

会議の名称	令和5年度所沢市歯科診療所あおぞら会議
開催日時	令和6年1月22日(月) 午後7時00分から午後8時15分
開催場所	所沢市保健センター 301会議室
出席者の氏名	別紙「令和5年度 所沢市歯科診療所あおぞら会議出席者名簿」のとおり
欠席者の氏名	原 拓磨（一般社団法人 所沢市医師会 理事） 本橋 幸太郎（所沢市手をつなぐ親の会 会長） 若山 静江（所沢市長生クラブ連合会 副会長）
議題	（1）所沢市歯科診療所あおぞらの現状と実績について （2）所沢市歯科診療所あおぞらの指定管理について （3）その他
会議資料	会議次第 出席者名簿 所沢市歯科診療所あおぞら会議実施要領 資料1 所沢市歯科診療所あおぞら 資料2 所沢市歯科診療所あおぞらアンケート
担当部課名	健康推進部次長 大出 久美 保健医療課長 河西 秀樹 保健医療課主査 佐藤 征逸 保健医療課主任 日野 航介 健康推進部保健医療課 電話：04（2998）9385

令和5年度 所沢市歯科診療所あおぞら会議 出席者名簿

No.	団 体 名	役 職	氏 名
1	一般社団法人 所沢市医師会	理 事	原 拓磨
2	一般社団法人 所沢市歯科医師会	会 長	下山 賢一郎
3	一般社団法人 所沢市歯科医師会	専務理事	山本 竜介
4	一般社団法人 所沢市歯科医師会	あおぞら運営部 部長	小野 晃弘
5	一般社団法人 所沢市歯科医師会	あおぞら運営部 副部長	渡辺 秀俊
6	所沢市手をつなぐ親の会	会 長	本橋 幸太郎
7	所沢市民生委員・児童委員連合会	副会長	松宮 昌美
8	所沢市長生クラブ連合会	副会長	若山 静江
9	社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会	常務理事	美甘 寿規
10	社会福祉法人 藤の実会	所沢市立はばたき 施設長	涌井 勝敬
11	こども未来部こども福祉課	課 長	加賀谷 春恵

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
担当	（開会）
次長	（健康推進部次長あいさつ）
担当	（配布資料の確認）
	<p>次に、会議の公開及び会議録等について、3点ご承認いただきたい。</p> <p>1点目：「会議の公開」について 本会議は「所沢市情報公開条例」第25条の規定に基づき「公開」</p> <p>2点目：「会議録の作成方法」について 「所沢市会議録作成要領」に基づき「要約方式」、発言者氏名は、 発言者の姓は明記しない「無記名方式」</p> <p>3点目：「会議録の確定」について 会議録の作成後、歯科診療所あおぞらの指定管理者である「所沢市歯科医師会」の下山会長に承認いただき確定する方式</p>
出席者	（全員承認）
担当	承認いただいた内容で事務を進めさせていただく。
	（傍聴者なし）
出席者	出席者自己紹介（名簿順）
担当	会議は市が招集し進行を行うこととしているため、本日の議事進行は保健医療課長が行う。
課長	次第に従い、順次会議を進めてまいりたい。
	それでは、議題（1）所沢市歯科診療所あおぞらの現状と実績について、担当から説明をお願いしたい。
担当	議題（1）所沢市歯科診療所あおぞらの現状と実績について、資料1及び資料2に基づいて説明。
課長	所沢市歯科医師会（以下、歯科医師会）から補足等があればお願いしたい。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>市の保健医療計画では目標指標として「歯科診療所あおぞらの障害児者歯科診療の受診者数 850 人以上」が掲げられているが、医療の分野に関しては収益性や効率化等の観点において、一般の事業とは性質が異なる部分がある。</p> <p>例えば、効率化を図り、金銭面で無駄を省くということは、一方で診療の質低下につながる懸念もある等、相反する要素もある。</p> <p>目標値を掲げるのは良いが、それに縛られることなく、日々、歯科医師会の先生方には非常に良く対応していただいている。</p> <p>所沢市内には 170 件近くの歯科医院が開業されているが、そのうち、歯科医師会に加入している先生方は 117 名である。</p> <p>歯科医師会の先生方は、地域のために協力しようと、自ら加入し、あおぞら事業やその他多くの事業を担っていただいております、本当に頭が下がる思いである。</p> <p>だからこそ、我々の能力でできる範囲で一生懸命取り組んでいく、というスタンスで進めていきたい。</p> <p>世の中の正義を考えると、多くの事業を行っていければ良いと思うが、そのために我々が潰れてしまったり、会員の中に無理が出てしまうと本末転倒になってしまうので、お互いに一番良いところで合わせていきたい。</p>
課長	<p>ご質問・ご意見等があればお願いしたい。</p>
参加者	<p>資料の中であおぞらに対する意見や利用者の声が記載されているが、例えば保健医療計画推進委員会の中でも、「目標指標は無理があると思うので見直しが必要ではないか」という意見があり、一方で指定管理者選定委員会の中では、「一方的に患者を受け入れ続けると、あおぞらがパンクしてしまう」といった意見がある。</p> <p>そもそもこの保健医療計画の目標値を定めるにあたり、これまでの実績を踏まえた上で、この 850 人という数字を出したと思う。</p> <p>資料によると、例えば平成 31 年度の診療実績は 741 人である。平成 10 年からこの事業を続けているとなると、これまでの実績において、障害児者の受診者数というのはどういう数値だったのか。障害のある方自体は増えていると思う。</p> <p>社会的なニーズがある中で、この 850 人という数値が適正なのかどうか、もし次期計画で変えるとなると、保健医療計画推進委員会の中で決めていくことになるのか。</p>
課長	<p>基本的にはそのようになる。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>そうなると、本日のあおぞら会議の中で、目標指標の設定にあたり、このような意見が出たということで挙げていただくことになると思う。</p> <p>しかしながら、裏付けとなるデータがしっかり揃っていないとわからないので、意見としてはデータをしっかりと管理した上で、この850人という数字が適切なかどうか。</p> <p>また、目標値だけに縛られるというものではないということもこの会議の意見として出すことで、今後の適正な目標指標の検討につながられるのではないか。</p>
課長	<p>所沢市保健医療計画については、令和6年度から7年度の2ヶ年にかけて見直し行う予定である。おっしゃるとおり、確かにデータが大切であり、今後どのように審議を進めていくか、歯科医師会と内容を詰めていくことが必要だと考えている。</p> <p>目標指標については、手が届きそうで届かないといった部分もあるかもしれないので、どこが一番良いのか、しっかりと歯科医師会と話をして決めていきたいと考えている。</p>
参加者	<p>実際に障害のある方や高齢者が増えており、社会福祉協議会で実施している様々な事業でも、相談や社会的なニーズがあると思う。</p> <p>指定管理者選考委員会の中でも、地域の一般歯科診療所との連携、取り組みについて書かれているが、その辺りも含め、包括的に考えていく必要があると思う。</p>
課長	<p>あおぞらについては、障害児者の訪問歯科診療等、事業をどんどん増やした方がいいのではというご意見もいただいている。</p> <p>障害をお持ちの方は施設に入っている方も多く、口コミで情報が広がりやすいというお話も聞いている。</p> <p>一方で、在宅要介護高齢者の方の受診については、なかなか周知が難しいというところで、我々も歯科医師会と今後どのようにこの事業を周知すべきか検討している。</p> <p>あおぞらの周知について、何かアドバイスや、効果的な方法について、ご意見をいただけるとありがたい。</p>
参加者	<p>施設に入所されてる方は、なかなか外出するのは難しい。介護保険制度では認定調査という介護保険の入り口の患者数調査があり、その後ケアマネジャーが本人の自宅を訪問して相談を実施していくので、その相談の過程で周知を行うのが効果的ではないか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
課長	<p>ホームページのリニューアルやチラシも作成いただいている。今後、介護事業者等へ説明に行きたいといった話も歯科医師会とさせていただいている。</p>
参加者	<p>あおぞら事業のPR、周知については課題として何年か前から言われていたため、特に高齢者の方には、高齢者専用のパンフレットを作成し、100箇所くらいのサービス事業所に10何部ずつ配布してきたが、それが事業所からケアマネジャーまで十分に行き渡っていないと思われる。</p> <p>ケアマネジャーがあおぞらを知らない、在宅要介護高齢者の方の医療需要等の話が届かないので、市にも、もしケアマネジャーが集まる会議等があれば、直接行って説明させていただけないかという話はしてきた。</p>
参加者	<p>ケアマネジャーの協会を利用しても良いと思う。また、市内には各地区に包括支援センターがあり、各法人が運営している状況なので、そうしたネットワークを介した周知も良いと思う。</p> <p>その他、市内に訪問のヘルパーステーションがあるので、ヘルパーを派遣しているような事業者にも周知する方法もあると思う。</p> <p>行政の中でも、所沢市では福祉部、健康推進部、こども未来部等があるので、縦割りではなく、横の連携を取りながら、様々なネットワークの可能性を探って、対応するのが有効ではないかと思う。</p>
課長	<p>市の介護保険課から口腔ケア等の関係で、歯科医師会の先生誰かに相談できないかという話があった。その中で、逆にこちらとしてもあおぞら事業というのを行っており、是非、介護保険の事業者にもPRしたいという話をさせていただいた。</p> <p>こうした機会を活かして、まずはケアマネジャーの方々に知っていただくのが一番良いと思うので、皆様からのご意見も後押しさせていただき、進めていきたい。</p>
参加者	<p>いわゆる高齢者介護事業の一環として、地域の歯科医師をお呼びして、口腔ケアの話をしていただく等の取り組みを積極的に各地域包括支援センターで実施しているので、その中であおぞら事業を事前に周知していただくことで、あおぞらの利用者増に繋がっていくのではないかと。</p>
課長	<p>高齢者の方の場合、民生委員さんに相談する場合も多いと思う。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>各地域包括支援センターやケアマネジャーを通して周知していただくと、我々も動きやすい。</p> <p>民生委員にも、あおぞらの冊子をいただいたことはあるが、それを皆さんに配るのは少し大変だと思う。</p> <p>私はこのあおぞら会議に出ているということで、会長さんが集まる理事会の方にはこの件について報告はさせていただいている。</p> <p>しかしながら、理事会での報告後、会長さんたちが地元に戻った後、あおぞらという事業について、全員が十分に理解しきれていない部分がある。</p> <p>もしできれば、民生委員にもA4用紙1枚程度で何かわかりやすい資料等があれば、それを全員に配布しながら、こんなことに取り組んでいますということで、各地域包括支援センターやケアマネジャーさんを通してこういう話ができれば、もっと広がるのではないかと思う。</p> <p>資料を見ると、在宅要介護高齢者の診療実績について、今まで平成31年度（令和元年度）や令和2年度はコロナの影響も大きかったのかゼロとなっているが、令和4年度になると13人、令和5年11月末時点で7名と増えてきている。</p> <p>在宅要介護高齢者の実績については、増えればいいというものではないと思うが、もう少し周知した上で取り組んでいけば増えるのではないかと思う。</p> <p>在宅医療や訪問介護の利用が増えてきているので、歯科医師会の先生方もその中に入って、在宅での治療が広がっていくことで、自分たちが足を運ばなくても治療ができる場合があるというのを理解いただければ良いと思う。</p> <p>施設では在宅医療が別に入ってきている部分もあるので、施設で治療をされていると、やはりなかなか所沢市で実施している在宅医療というのが周知できない部分もあると思う。</p> <p>いかにPRして広げていけるか。やはり高齢者もそうだが、障害者の方にもっと利用できるようなPRをしていきたいという意見が毎年出ていると思う。予算の関係もあるので難しいとは思いますが、もう少し周知して広げていただくと良いと思う。</p> <p>また、先ほど目標値が850人以上について話が出たが、指定管理期間が今回で5年の区切りとなり、資料では次回の指定期間の管理委託料について、5年総額の出資予定額が示されている。</p> <p>この指定管理委託料と目標値との関係性についてどのような基準があるのか確認したい。例えば、目標値が上がれば金額的にも上がってくるのか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
担当	<p>管理委託料は、あおぞら事業を運営していくために市が支出する金額となり、目標値として掲げている患者数との関係性はない。</p> <p>管理委託料の算出方法については、まず歯科医師会の方でどれだけ人件費や管理費等について費用がかかるか、一方で患者さんからの診療収入等がどのくらい入ってくるのか、予算の見積を出していただき、その上で支出見込額から収入見込額を差し引いて、足りない部分を市の委託料で補う形となる。</p> <p>資料に記載のとおり、管理委託料は今回の5年間と比較し、次の5年間では上がっているが、この理由としては物価高騰の影響が大きく、どうしても必要な支出が増えていく部分と、診療収入の見込みが非常に難しいのではと感じている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今現在も歯科医師会には、本当に日々感染防止を徹底しながら運営していただいている。</p> <p>しかしながら、現時点で感染防止対策を緩めることは難しく、これまでほど患者さんの受け入れが難しい部分もあるので、どうしても収入額が減る見込みとなってしまふ。</p> <p>このため、支出が増える一方で、収入がこれまでより減ってしまうとなると、必然的に管理委託料が増えてきてしまう見込みとなる。</p>
参加者	<p>あくまでも市からの委託料という形で、増えることがないのであれば、歯科医師会の方でも何か違う形で考える必要があると感じた。</p>
課長	<p>ご意見いただいたとおり、縦割りで考えるのではなく、しっかりとネットワークを構築していきたい。</p> <p>在宅要介護高齢者歯科診療の関係で多くのご意見をいただいたが、障害をお持ちの方については、施設のロコミで周知が進んでいると我々も聞いているが、そのあたりで何かご意見をいただけるとありがたい。</p>
参加者	<p>皆様からも意見が出ていたが、目標指標の850人は高いのではと感じていた。障害の特性上どうしても急なキャンセルが出てしまう方もいるので、なかなか難しいと思う。</p> <p>情報の発信において、「障害者」に関しては、もの凄く認知度が高いと思う。治療が必要という方で、口腔ケアに関して保護者の方も意識していて、ずっと通っているという方がものすごく多い。施設でもパンフレットを持っているという話も多く、実際にいただいて一度配布したことがある。</p> <p>「障害児」に関しては、今、共働きのご家庭がものすごく多く、私</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>どもの方で日中一時支援を行っている事業所でパンフレットを渡したところ、こういう施設があるんだ、というご意見もある。</p> <p>働いていたり、後はまだ若いこともあり、歯の治療や口腔ケアよりも支援の方に集中している保護者の方が多く、意外と情報弱者になっているのではないかとこの点が少し気になる。</p> <p>やはり学校等からの発信がどのくらいできているのかわからないので気になっている。小さい時からずっと通い続けられるよう、早い段階での発信が必要ではないか。</p> <p>また、「障害者」に関しては保護者の方の高齢化により、あおぞらに連れていきたいが、保護者の体調で通えないという方がかなり増えてきていることもあり、利用の低下につながっている部分もあるのではないかと。</p> <p>保護者も移動支援のサービス利用を考えてはいるが、実際には市内の移動支援サービスが手一杯になっており、なかなか新規やスポットで利用することが難しい等、複合的な部分で通えていない方もいるのではないかと。</p>
課長	<p>認知度が高いのはありがたいことだが、それぞれ通えていない事情があるのだと思う。特に今、年齢が低い方に対する周知についてご意見をいただいたが、行政としてこども福祉課からも何か周知方法等に関する助言等をいただくとありがたい。</p>
参加者	<p>こども福祉課では、福祉サービス制度を利用する方が面談に訪れるので、カウンターの窓口でパンフレットを配架させていただいている。また、相談支援の事業所などが入る際に、併せてあおぞらの周知ができていれば、さらにつなぎやすくなるのではと思う。</p>
課長	<p>繰り返しになるが、市の縦割りという形ではなく、しっかりとネットワークを広げながら発信していきたいと考えている。歯科医師会からも何か聞きたいことやご意見があればお願いしたい。</p>
参加者	<p>そもそも、目標値として掲げている障害児者の人数がどういう経緯で設定されたのか詳細がわからない。患者数でなければならないのか。</p>
課長	<p>やはり何かしら目標値がないと事業が達成できないというのもあると思う。必ず患者数である必要はないと思うが、おそらく前回の目標指標設定にあたり、一番わかりやすく、なおかつ障害児者の二</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>一ズが高いところから設定したのではないか。</p> <p>今後、目標指標をどのような形にするかについては、今後の第3次保健医療計画策定の中で一緒に考えていきたい。</p> <p>他の指定管理の施設がどのような状況かがわからないが、会長のおっしゃるとおり、医療なので、収入や患者数が市の指定管理者の目標値として良いものなのか。</p> <p>先ほど様々なご意見があったが、目標値としては高いと思う。利用者の方からはかなり良い評価をいただいているが、あおぞらでの診療の現場はずっと一生懸命取り組んでいるのに、保健医療計画上の評価ではBということで、評価が低いと見られてしまうので、良い目標指標があればと思う。</p> <p>目標指標の設定が人数でなければならないのであれば、もう少し実情に近い数字が良いと思う。保健医療計画上のABCによる評価は、どうしても目標値に対する達成度が50%から80%の場合はBというルールがある。</p> <p>このため、例えば「目標値に対する達成度が80%以上」という目標にする等、人数や仕組みについて再度考えていただければ良いのではと思う。</p> <p>達成度100%が良いとなると、例えば患者さんが1人でも具合が悪くキャンセルとなるとその時点でもう100%にはならない。</p>
課長	<p>決して数字に縛られる必要はないと思う。あくまで目標であり、その目標に向かって取り組んでいただければと思う。</p> <p>逆に数字に縛られてしまうことで現場の皆さんのモチベーション低下につながってしまうのが一番良くないので、目標に向かって例えば850という数字を変えるのか、それとも全く別の指標とするのか、市はもちろん、歯科医師会と一緒に考えていきたい。</p>
参加者	<p>まず数字ありきで、例えば年度末になって帳尻を合わせるために何かする、となると本末転倒になってしまう可能性があるので、目標として頭の隅に置いておくが、間違いなく会員の先生方は一生懸命取り組んでくれているので、そのあたりは現場の心を汲んでいただきたい。</p> <p>目標を達成しないからどうか、という問題ではなく、有益な施設として、アンケートにあるように利用者の皆さんに喜んでいただきながら20年以上事業を継続している部分を評価していただきたいという思いがある。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>訪問歯科診療の実績が少なくなっているが、訪問で治療を行う場合、できることが限られてしまう。</p> <p>しかしながら、あおぞらの素晴らしい点は、在宅要介護高齢者の場合、送迎対応により、その患者さんを搬送してきて、直接あおぞらで治療を行うこともできる点である。</p> <p>そうなると、訪問に行った際に、その患者さんについて、訪問では限界があり、あおぞらに連れてきて専門医のもとで全身管理の下で治療した方が安心で、しっかり対応できるという判断になると、訪問で元々予定していた方が訪問でなくなる場合もある。</p> <p>このため、実際の表向きの数字とはまた印象が異なる部分もあり、数字上の実績では多く実施していた方がバランスは良く見えるかもしれないが、こうした実情もあるということでご理解いただきたい。</p> <p>今までずっと利用している方がそのまま継続で利用しつつ、今後新しく増えていく形になれば利用者実績や達成度が上がってくると思う。</p> <p>先ほど意見が出たように、どこかであおぞらについて、「所沢市は本当に先駆けてこのような良い治療対応を行っている」ということがやはり皆様に知られることによって、今現在も利用している方たちに加えて目標指標の数字がまた異なってくるのでは。</p> <p>まず市役所側としては事業を実施する以上は目標指標を設定しなければならないと思うが、やはり実情を踏まえバランスを上手く取りながらもう一度考え直すことも必要だと思う。</p> <p>また、毎回この会議でも市の方でもう少し予算を充てられないか、という意見に対し、市としては財政面が厳しいとの回答をいただいているが、やはりもう少しこの事業がプラスになる形で進めていただければと思う。</p> <p>歯科医師会の先生方が運営するこのあおぞら事業はなかなかできることではないと思う。アンケートを見ると、いつも利用者の方皆さんが本当に喜んでいらっしゃるのがとてもよくわかるので、あおぞらの利用者が増えるように、皆さんと考えながら取り組んでいければと思う。</p> <p>財政面が厳しいという回答だけでなく、今後あおぞら事業をどのように拡大していくかをもう少し考えていただければと思う。</p>
課長	<p>令和6年度から7年度にかけて第3次保健医療計画の策定が始まるので、ここが見直しの一番良い機会だと考えている。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	<p>ちょうどここで指定管理期間について、また新たな 5 年間でスタートするので、もう少しこれまでとは違った形で打ち出せば良いのではと思う。</p>
課長	<p>そのためにあおぞら会議があるので、ぜひ皆さんからご意見をいただきながら進めていきたいと考えている。</p>
担当	<p>補足として、保健医療計画の目標数値として 850 人が適切かどうかというところで議論をしていたと思うが、この目標指標は上位計画である市の総合計画でも同じ目標指標を掲げているため、この保健医療計画自体が総合計画に縛られてしまっている部分もある。</p> <p>このため、来年度から保健医療計画の見直しが始まるが、総合計画との整合性を踏まえながら、改めて適切な目標指標とはどのようなものなのか、目標数字を見直すのであれば、どのような数字が適切なのかも含め、引き続き担当としても考えていきたいと思う。</p>
課長	<p>他にご意見等はあるか。</p>
出席者一同	<p>（意見なし）</p>
課長	<p>それでは、議題（2）所沢市歯科診療所あおぞらの指定管理について、担当から説明をお願いしたい。</p>
担当	<p>議題（2）所沢市歯科診療所あおぞらの指定管理について、資料 1 に基づいて説明。</p>
課長	<p>歯科医師会から補足等があればお願いしたい。</p>
参加者	<p>昨年からの市の担当と協議し、物価高騰による支出の増や、診療報酬について、コロナの影響で患者数が減ってきている点については考慮してもらっている。</p> <p>どうしても患者数が何人になるか正確に見込むことは難しいが、赤字にならないように積算している。</p> <p>以前の 5 年間より管理委託料が高くなっているが、今後も診療の質を落とすことなく、また、患者数を増やすための周知等も行っていく予定である。</p>
参加者	<p>診療体制に変更はないか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
課長	変更はなく、これまで通り運営していく。
参加者	長く事業を継続していただいている中で、設備も老朽化していると思うが、どのように対応してきたのか。
参加者	<p>25年経つので、様々な部分で市にも対応をお願いしている。最初に市で買っていた歯科診療用のユニット一式等については、導入から20年弱経ったあたりで、数年前から新しいものに更新している。</p> <p>20年くらい経つ古いものだと、やはり修理に必要な部品がなくなってしまうので、診療に必要な機器等については、市と協議しながら購入している。</p>
参加者	障害のある方や高齢者の方がこれまでよりもっと良い治療が行えるような最新の医療器材が揃っているのか。
参加者	最新の医療器材はあるが、やはり何でも多額の費用がかかる。特に歯科の場合は特殊で、一般の機材とはまた異なるため、診療用のユニット1台でさえも500万円から600万円程度かかってしまうため、それを1台変えるだけでも難しい。
参加者	財源が限られている以上は難しいと思うが、障害のある方が治療を受けるのであれば、できるだけ良い機材を使って、痛みが無く、恐怖感を取り除くことができると良いなと思う。
参加者	医療器材はかなりの進歩があるので、更新の際には最新の機材をお願いしているが、財源が厳しく導入が難しい。
参加者	<p>やはりあおぞらで治療を行う以上は、できるだけ良いものを揃えて、最新の医療器材を使って先生方がきちっと障害のある方や高齢者の方の治療を行い、痛み等がなくなることで、あおぞらに行って治療したいと思う方が増えてくれば、患者数も増えると思う。</p> <p>予算にも限りはあるが、誰もが歯科診療を受けられるような理想的な診療形態が作れると良いなと思う。</p>
参加者	医療器材はどれも費用が高い。また、機材導入後も、次にいつ更新するか計画的に管理する必要がある。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
参加者	障害の程度によっては本当に治療が難しい方もいると思う。
参加者	なるべく良い機材を使って、とにかく患者本人が苦しむことなく、早く治療を終わらせるのが一番良いだろうと心得てはいるが、そのあたりは予算の制約もある。
参加者	なるべく利用者が増えて、市民のニーズに応えるために、行政もどこにお金をかけるのかというところだと思う。
課長	予算の件については大変心苦しいところではある。一方で、診療の現場を見学させていただいたが、スタッフの方々のチームでの患者対応が大変スムーズで素晴らしく、感動した。
参加者	そこは本当に感謝している。歯科衛生士の方々はほとんど定年まであおぞらで働き続けてくれており、患者さん一人一人の顔やどういふ方なのかを大変きめ細かく把握している。本当にスタッフの人材には恵まれている。
参加者	<p>人材に加えて、最新の素晴らしい医療器材の導入により、安心して治療が受けられるシステムが日々進歩していると思う。</p> <p>せっかくこのあおぞらで歯科医師会の方々による素晴らしい診療が受けられるので、できるだけ良い医療器材も活用しながら運営ができれば、障害者の方や高齢者に対してより周知できるような治療ができると思う。予算の制約もあり、なかなか難しいと思うが、お願いしたい。</p>
課長	<p>おっしゃるとおり、より良い治療ができる環境を整えることで、患者数が増え、良い循環につながる面もあると思う。</p> <p>いただいたご意見は気持ちとしてしっかりと受け止めたいと思うが、厳しい財政状況が続いているのは事実なので、その点をご理解いただきたい。</p> <p>続いて、議題（3）その他として、何かご意見等はあるか。</p>
参加者	<p>現場の先生方による、患者さんへの対応が素晴らしいと聞かせていただき、私達もこの会議を通じて関わっているので、実際の診療の様子を見学させていただくことはできないか。</p> <p>民生委員でも部活動があり、障害について関わっている方もいるので、あおぞらの診療現場を見学させていただけると、より意識が</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	高まると思う。
課長	<p>あおぞらの見学を申し出てください感謝する。見学を希望であれば、まずは市にご連絡いただき、その上で歯科医師会に相談させていただきます。</p> <p>私も含め職員 3 人で見学に行き、本当に感動したので、他の職員にも見てもらいたいという話をしている。一緒に現場を見学できればと思う。</p>
参加者	<p>ぜひ様々な立場であおぞらに携わっている方々に、診療現場の大変さや、市にこれだけの良い設備を整えてもらい、診療ができている姿を見ていただきたい。</p>
課長	他にご意見等はあるか。
出席者一同	(意見なし)
課長	事務局から連絡事項があればお願いしたい。
担当	(連絡事項の説明)
参加者	<p>出席者の皆様には、あおぞらを温かい目で見てくださり、本当に嬉しく思っている。積極的に現場を見学したいとの申出もあり、皆様とは本当に良い関係で取り組むことができていると思う。歯科医師会を代表して感謝申し上げたい。</p>
課長	<p>我々も皆様から前向きな意見をいただき、本当に嬉しく思う。いただいたご意見をしっかりと受け止めながら、今後の取り組みについて、引き続き歯科医師会と協議しながら進めていきたい。</p> <p>本日は以上を持って、令和 5 年度所沢市歯科診療所あおぞら会議を閉会させていただきます。</p> <p>(閉会)</p>